



年越しの瞬間も寝て過ごしたタンタン
1月5日、神戸市立王子動物園

1月25日の朝刊にのった
記事から

昨年末、2023年末までの
飼育契約延長が決まった。あ
あ、よかつた。担当記者もほつ
と胸をなで下ろしたところだ。
(谷川直生)

新聞には毎日、たくさんの記事や写真、広告がのっています。世界的な大ニュースから身近な地域の話題までさまざまです。神戸新聞社は、その中から知りたいことや深く考えてほしい記事を取り上げ、ワークシートを使って自宅学習などに活用してもらっています。今回は、神戸市立王子動物園(同市灘区)のジャイアントパンダ「タンタン(旦旦)」が、年末年始をどう過ごしたかを紹介した記事です。



寝正月

寝台の上でのんびり

年越しを果たしたジャイアントパンダのタンタン。年末年始の過ごし方をお知らせします。とはいっても、このごろは1日のほとんどを寝て過ごす。飼

歩をしたりーというのが基本的なスケジュールだ。運動量は減り、食欲も落ち

う。パンダに大みそかも正月も関係ない。マイペースな夜を過ごしたようだ。

元日も変わらず寝台でのんび

り。最近の休園日の朝は、屋外

展示場で日なたぼっこをした

り、散歩をしたりすることが多く

いが「元日はそんな気分じゃな

かつたみたい」と吉田さん。ま

さに寝正月を過ごしたタンタ

ンだった。

昨年末、2023年末までの

飼育契約延長が決まった。あ

あ、よかつた。担当記者もほつ

と胸をなで下ろしたところだ。

「だけどそれは80歳ぐらいの人間と同じ。体調は安定しています」と梅元さんは話す。さて、大みそか。年越しの瞬間は、どうぞ「屋内展示場の寝台で寝ていました」と飼育員の吉田憲一さん(54)。

映像で確認すると、ちょうど午前の時ごろ、脚をぴくっと動かしていた。未明にはダイヤに

座り、竹を数本食べていたとい

ます」と梅元さんは話す。

さて、大みそか。年越しの瞬間は、どうぞ「屋内展示場の寝台で寝ていました」と飼育員の吉田憲一さん(54)。

映像で確認すると、ちょうど午前の時ごろ、脚をぴくっと動

かしていた。未明にはダイヤに

座り、竹を数本食べていたとい

ます」と梅元さんは話す。